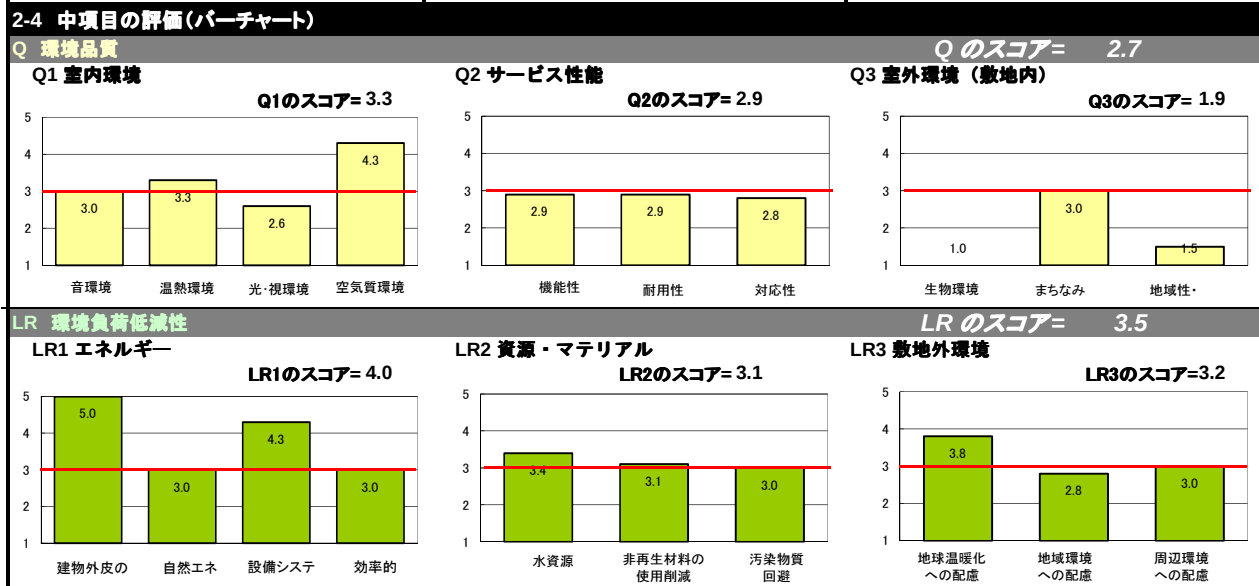
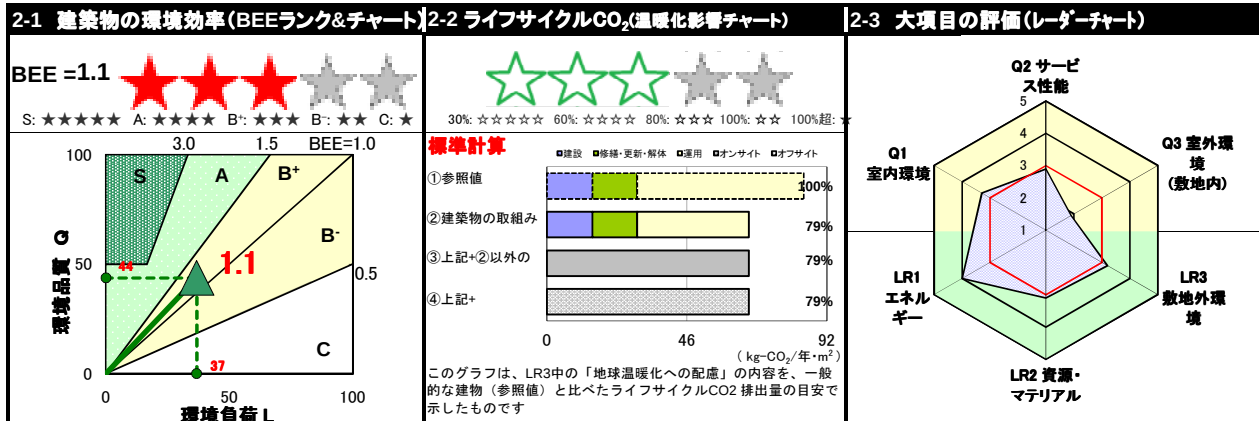


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	㈱ニチリン設備棟建替え工事	階数	地上5F
建設地	兵庫県姫路市別所町佐土字中火山	構造	S造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	320 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2023年10月3日
敷地面積	60,832 m ²	作成者	西脇 稔洋
建築面積	997 m ²	確認日	
延床面積	3,604 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		その他
総合 利用者が過ごしやすい環境になるように配慮した計画となっております。 また、周辺に配慮し圧迫感のないよう計画しており、また、敷地内に緑化を行うことで良好な景観になるようにも努めております。		特になし。
Q1 室内環境 建築基準法他諸法令を満たす室内環境を維持するよう計画しております。また、温度センサーを利用した空調を採用することで室内環境を快適に過ごせるよう考慮しております。	Q2 サービス性能 居室の階高が3.6m以上あり、利用者にゆとりのある空間を提供しております。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑化を行うことで良好な景観になるよう計画しております。
LR1 エネルギー 消費エネルギーの低減に努める計画をしており、BEIは0.67で基準値を下回っています。	LR2 資源・マテリアル 有害物質を含まない材料を使用するよう考慮しております。	LR3 敷地外環境 諸法令を遵守する最低限の取り組みを行いました。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される